

「国民の暮らしにLPガスの安全と安心を」



一般財団法人 日本エルピーガス機器検査協会

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-6 共栄火災ビル7F
電話 03-5512-7921 <https://lia.or.jp/>



専務理事 北廣 雅之

■一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会 (LIA) は、LPガスに使用される機械、器具及びその材料(以下「液化石油ガス器具等」という。)に関する検査及び試験等を行う第三者製品認証機関です。本会は1968年3月に設立され、公益法人改革により2012年4月に一般財団法人に移行しています。

■本会は、消費者の皆様が安心してLPガスをご利用いただけるよう、公平かつ公正な検査・試験を通じて保安の確保に取り組んでいます。また、検査・試験以外にもマネジメントシステムの審査業務なども行っています。

■本会の主な業務内容

・国内登録検査機関業務

液化石油ガス法において構造や使用状況からみて特に災害の発生のおそれが高いとされ、検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等に指定されたガス栓の適合性検査を行っています。

・自主検査業務

液化石油ガス法で指定されている品目のうち液化石油ガス器具等に分類される品目(調整器、高圧ホース、低圧ホース及び対震自動ガス遮断器)や指定品目以外のLPガス用供給機器(マイコンメータ、金属フレキシブルホース、ガス放出防止器など)に関しても自主検査を実施し、製品認証を行っています。

・ISO審査登録機関業務

ISO審査センター(以下「LIA-AC」という。)では、ISO9001及びISO14001の認証業務を行っています。その認証分野は、ガス関連事業者に限らず、金属加工、建設、機械、ゴム・プラスチック製品など多種多様な産業分野の実績を有しています。

・プライバシーマーク指定審査機関業務

LIA-ACでは、個人情報保護に関するJIS Q 15001

に係る第三者評価制度であるプライバシーマーク制度における指定審査機関として、申請の受付から審査基準に基づく適格性評価までの業務を行っています。

■普及啓発活動

本会は、東京都などの自治体が主催する消費生活に係るイベントに出展し、消費者の皆様 LPガス供給機器の安全機能(例：マイコンメータの震度5相当以上の地震に対する安全機能など)について、実物見本やパネル、動画を用いて啓発活動を行っています。

■最近のトピックス

本会では近年、経営の合理化を目的として、事業所の再編などに取り組んでいます。

具体的には、従来の本部(東京都港区)、ISO審査センター(同所)、中央検査所(神奈川県綾瀬市)、山梨支所(韮崎市)、名古屋支所(名古屋市)及び大阪支所(大阪市)の6事業所体制を、本部、ISO審査センター、中央検査所及び中部西日本支所(名古屋市)の4事業所体制へと再編しました。今後も、さらなる合理化に向けて継続的に取り組んで参ります。

■おわりに

LPガスはクリーンかつ「最後の砦」と言われるほど災害にも強いエネルギーとして位置づけられ、全国の約2,200万世帯で使用されており、我々の生活に欠かせないものとなっています。消費者の皆様 LPガス事故がなく安心して豊かな生活を送っていただくためにもLPガス供給機器の安全の確保は最も重要です。

私どもは、これからも公平・公正をモットーに業務に精励し、検査と審査を通じて消費者の皆様 LPガスに安全、安心をお届けしていく所存です。



中央検査所外観